

参加者の感想・アドバイス（アンケートより）

中国語学習について

- ・中国語を聞き取れる量が増えて、何が言いたいのかを初日より理解できるようになったこと。
- ・実用的な単語をたくさん知れた。聞き取れる単語が少し増えた。
- ・授業の先生が日本語を話せず、すべて会話が中国語か英語だったため、研修に行く前と比べて中国語が聞き取れるようになり、リスニングの点でレベルアップしたと感じた。
- ・先生方に尋ね続け、語彙が増えたのもかんじますが、それよりも、中国語を話すときに、恐れを感じなくなりました。少しですが、日本でも、中国人に合うと、少しお話しきできるまでになりました。

研修期間中に最も大変だったことは何ですか。

- ・伝えたいことがなかなか伝わらないことです。
- ・体調管理、特に胃腸関係です。
- ・食堂やコンビニにトイレが無いこと。

研修期間中に最も楽しかったこと或いは得たものとは何ですか。

- ・言葉が通じない地で生き抜く力がついたと思います。注文の仕方もわからないお店に入ってみたり、買い物をしたり、自分で服を手洗いしたり、初めてのことばかりでした。
- ・色々な刺激を受けた。日本より進んでいるモノがたくさんあった。中国に対するイメージ、偏見が大きく変わって、行って良かった。外国語でコミュニケーションをする自信がついた。

中国短期留学する人へのアドバイス

- ・暑さ対策、風邪対策はしっかりとるべき。
- ・日本の食べ物を少し持つて行った方がいい。
- ・中国ってよくないイメージもあるとは思いますが、実際にやって私はとても良い国だと感じました。ご飯も安く美味しいし治安もよいです。偏見を持たず挑戦しましょう。授業での効果を上げるために簡単な中国語を復習しておくとよいです。
- ・一回は、現地に行くべき！言葉が好きだと、その国の魅力は100倍感じられる気がします。

参加者今後の目標・留学計画などについて

- ・これをきっかけにたくさん勉強して、中国に長期留学してみたいと思いました。
- ・南京大学主催のスピーチコンテストに入賞することです。

同濟大学について

同濟大学 (<http://www.tongji.edu.cn/>)

住所：上海市四平路1239号

1907年に設立された中国の名門大学です。キャンパスは上海の北東部に位置し、大学構内には病院があり、近くにスーパーもあるので、日常生活には不自由しません。地下鉄（10号線）を利用して、繁華街へ出るのも便利です。研修中お世話になるのが、同濟大学国際文化交流学院（<http://www.istongji.com.cn/>）です。



名古屋大学中国交流センター



劉 蕾（リュウ ライ）



王 俊婷（オウ シュンティン）

センターとして、皆さんに無事に研修を終えることが何より大事だと考えています。日本語ができる現地スタッフが二人いるので、滞在中、全力でサポートします。また、研修の前に、名大でオリエンテーションを開催します。海外経験の無い方でも、安心して参加できるコースですので、ぜひこの機会に参加を検討ください。我们在上海等你！

<http://www.nushanghai.net>

Email: office@nushanghai.net

Tel: 86-21-62306185

名古屋大学中国交流センター企画・運営

2018年度

中国・同濟大学 上海で中国語を学ぼう！

夏の短期中国語
研修参加者募集！



（詳細へのリンク）



- ・充実の授業内容、多彩な文化体験
- ・数多くの受け入れ実績
- ・日常生活のサポート
- ・中国語レベル不問
- ・2016年から単位認定※



※単位認定：名古屋大学の「文化事情（中国）1」の1単位と合わせて本プログラムを終了した学生は、「文化事情（中国）2」として1単位認定されます。本プログラム終了のみで、「文化事情（中国）1」を履修しない場合は、「文化事情（中国）2」の単位認定はされません。

開催時期：2018年8月9日（木）～8月23日（木）の15日間
 対象：名古屋大、三重大、愛知教育大、岐阜大に在籍中の学生
 募集人数：15名
 締切：2018年5月21日（月）正午12:00（日本時間）必着
 場所：中国上海市（同済大学）
 ※参加費：約10万円（RMB 6165元程度/人）
 航空券別途必要
 応募方法：「同済大学夏の短期中国語研修プログラム申込書」をご記入の上、[名古屋大学中国交流センター（Email: office@nushanghai.net）](mailto:office@nushanghai.net)まで提出してください。

※空港送迎、授業料、教科書、見学交通費&入场料、懇親会×2回、宿泊費等込（宿泊は同済迎賓館2人部屋をご利用の場合）

研修について

上海にある名古屋大学中国交流センターは在学中の皆さんに生きた語学教育の場を提供するため、2010年から協定校である同済大学に協力いただき、夏休み期間中の2週間を利用し、上海の同済大学に於いて研修プログラムを提供してきました。過去8年間で計172名の研修生に参加していただきました。今年で9回目を迎えます。

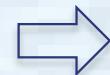
プログラム概要

空港出迎え、周辺案内、両替、歓迎会など

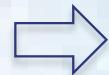


見学旅行（テレビ塔～上海歴史陳列館、ナイトクルーズ、豫園観覧、雜技鑑賞、蘇州同里一泊旅行）、会社見学、ホームビジットなど

8月9日



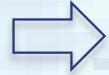
8月10日



8月20日



8月21日



8月23日



①中国語授業X10回（8:30～11:30）

②文化体験X4回（中国画、カンフー、しんご細工、中国紙切り）

研修に参加した皆さんのその後（一部）

2017年のI君：中国語スピーチコンテスト受賞、副賞で、南京大学に留学する予定

2014年のUさん：一年間中国国費留学



中国画体験



お琴体験

上海のキーワード

・飛行機で2.5時間・日本との時差は-1時間・蒸し暑い・国際大都市・上海蟹・ショウロンボウ・雜技・東方明珠（テレビタワー）・外灘（バンド）・ナイトクルーズ・豫園（よゑん）・リニア・新天地・水郷古鎮・万博・屋台・ショッピング・夜景・ディズニーランド・モバイルペイメント・シェアバイクなどなど

◆日程と内容について変更になる可能性がございますので、どうぞご了承ください。



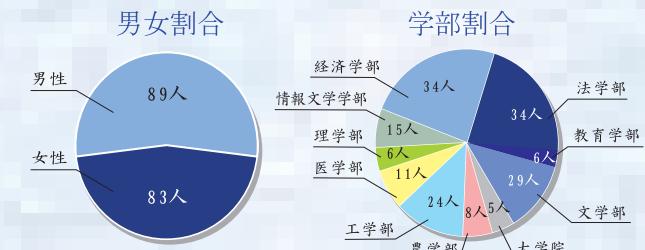
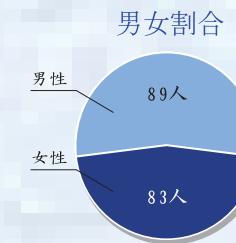
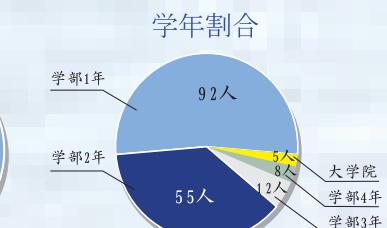
空港見送り



最終授業、中国語発表会、修了式



参加者内訳



今までの参加者について（8年間で計172名）

参加動機（172名からの回答・複数回答）

- 中国・上海に興味があるから 129名
 - 中国語を喋れるようになりたいから 133名
 - 研修の料金が安いと感じるから 117名
- 約4割の参加者が同研修で初めての海外体験でした。
初めて海外に行かれる方も安心して参加できます。



旅行写真



水郷の風景